が福岡県ばかりで二千五百町歩に及んでゐる、その后九月の風害早冷工のため一般的に三割五分以上の収穫減が予想されてゐるため県下各地に小作米コギリの要求斗争がモウレツに起されるであろう、この時資本家地主の手先農会実行組合等では組織を動員して減収の程度をゴマカシ平作どほりに小作米の取立をやろうとさへしてゐる

吾々は県下各地の農民達が小作米をマケロと要求して起ち上るであろう、要求をタクミにとらえ、早害対策委員会、小作人相談会等を未組織は勿論右翼農民組合單独組合にも提承し、部落を土台に総会を開き減免額を決め委員を選ぶ、他部落他村とも充分に連絡をとり、タエズ懇談会協議会をもち、時期と必要に應じて村民大会農民大会を開き大衆を動員して不在地主、大地主悪地に目標をつけ、一度斗争に入るや目的を達する迄は一粒の小作米も納めず一糸乱れぬ統制をとり猛烈なる農民委員会活動を起し、未組織農民を訓練し団結して斗かえば必らず勝つこと知らせ意識をタカメさせて吾々の組合に獲得するやうにせねばならない、従来のややもすると未組織の小作人達と対立したり、未組織の小作人と一緒に小作米コギリをやることは損だと云ふやうな考へ方をすてゝ、アクマデ未組織の小作人と一緒に小作米減免斗争を起し、組合の拡大強化をはかり組合の斗争力を強めることは勿論である、また部落世話役を設けて部落の小さな問題でも大衆斗争の方向に進めるようにせねばならない

2 立禁土地引上反対斗争

一、中小地主の没落による土地引上、二、勤業銀行、地方銀行、金塩会社等の整費による、三、地価ツリ上げのための区劃整理による、四、大地主の土地賣二ケ、五、小作米減免に原因した土地引上、六、農救土木事業河川、道路等による土地引上が、調停又は裁判によつて強制的に行なわれてゐるが、然し如何なる理由による土地引上に対しても絶対反対である、父祖傳来吾々が生命を打込んで耕やし今日の美田とした土地が而も吾々の生命のツナである土地が、單に地主の所有によるからと言つて自由に引上げられることにはアク迄反対せねばならない、吾々は、止みを得ずして反千円若クハ千八百円の生活保証として地主に金を出させて土地を返したことがある、然し千円二千円の金は借金の穴埋めでマタタク間に失くなつて、將来の一家族の生活保証の役には立たないのである、地主の土地引上に対し、我々は奈良、新潟、福佐に於ける三ケ敷支部の如く、全組合員の力によつて、共同耕作、共同田植等の大衆行動がとられ、土地立入禁止強制執行をケトバシ吾々の手に土地を奪取せねばならぬ、土地引上、立禁強制執行の襲来については地主の行動を常に監視し、指導部、争議団の編成、動員網の確立、青少年婦人部[illegible]更らに地主に関係のある小作人を小作米コギリに起たせ、争議基金の積立、[illegible]その時々の情勢に應じた適切な戦略戦術を取り農民委員会活動を展開し、借金、税金、自治体に対する斗争まで発展さすべきである

3 立毛動産差押反対斗争

[illegible]

4 早害地農民救済斗争

小作米全免、肥料代無利子貸與、種子の無料給與、税金の免除、借金の支拂猶予[illegible]政府米を[illegible]料、若クハ海外救賣値段[illegible]による拂下、救済資金による地主のための土木事業反対等、更らに、各町村の議員、農会員、住かせの早害地農民救済であなく、小作人からの代表者による農民救済の方法をとり